おのまち社協だより

～人と人とが共に助け合い やさしさあふれるまちづくり～

小野町社会福祉協議会
発
H30.7.11
第57号
行

善意のご寄附ありがとうございました

篤志（社会福祉のために）

小野町グランドゴルフ　様

『社会福祉のためにお役立てください』と、社会福祉協議会に対し多くの方々より多額のご寄附をいただきました。お寄せいただいた浄財は、社会福祉事業の資金として役立たせていただきます。今回は平成30年2月から平成30年5月までにご寄付いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。（敬称略）

遺志（社会福祉のために）

橋本喜好	（本町）	（故母	橋本チヨ）
上遠野幸一	（仲町）	（故母	上遠野シヨ）
先崎一憲	（中通）	（故母	先崎マツヨ）
伊藤勝	（谷津作）	（故長男	伊藤勝彦）
川口恵一	（谷津作）	（故義母	橋本豐子）
桑原雅典	（中通）	（故父	桑原俊也）
本宮修一	（小野赤沼）	（故義父	吉田彦吉）
齋藤清司	（本町）	（故母	齋藤サツ）
橋本高明	（浮金）	（故父	橋本四郎）
常恒豊	（塩庭二区）	（故父	常恒貞之）
山田憲	（荒町）	（故母	山田京子）
田村ミチ子	（上羽出庭）	（故義父	田村忠郎）
根本幸浩	（仲町）	（故母	根本チエ）
村上保正	（南田原井）	（故父	村上正二）
富瀬政秀	（中通）	（故母	富瀬愛昨）
野中秀敏	（平館）	（故父	野中輝夫）
吉村勝也	（皮籠石）	（故母	吉村ナツ子）
草野孝一	（皮籠石）	（故父	草野誠）
吉田昌幸	（雁股田）	（故父	鈴木憲邦）
草野滋	（塩庭一区）	（故父	草野三郎）
渡邊寿一朗	（仲町）	（故父	渡邊千昭）

草野利勝	（谷津作）	（故母	草野シヅエ）
吉田正一	（塩庭一区）	（故母	吉田キソ）
吉田幸一	（和名田）	（故母	吉田文子）
吉田仁司	（仲町）	（故父	吉田忠司）
渡辺清	（本町）	（故父	渡辺幸夫）
桝内裕二郎	（谷津作）	（故義父	吉田喜久男）
西牧義和	（小野赤沼）	（故母	西牧昭三）
今泉健一	（夏井）	（故母	今泉ハナ子）
佐藤仁	（平館）	（故義父	熊谷英毅）
村上秀吉	（小戸神）	（故母	村上澄子）
宗像誠一	（浮金）	（故父	宗像清人）
国分裕	（小戸神）	（故母	國分タカヨ）
小野正孝	（菖蒲谷）	（故父	小野公光）
増川文夫	（夏井）	（故義母	吉田ヨシヲ）
先﨑幸雄	（飯豊下）	（故母	先﨑スミ）
吉田喜一郎	（平館）	（故母	吉田テン）
佐藤勝喜	（飯豊下）	（故兄	佐藤榮）
佐久間守夫	（吉野辺）	（故母	佐久間フミ）
西牧泰市	（小野赤沼）	（故母	西牧ユキ子）
髙橋清	（反町）	（故父	髙橋今朝七）

編集後記

本格的な夏のシーズンがやってきました。社協内でも暖房器具と扇風機の入れ替えをし、暑さ対策を整えたところです。

今年の夏も例年通り猛暑が続くと予想されますので、熱中症対策としてこまめに水分を補給するよう心掛け、体に十分気を付けて下さい。

ご愛読ありがとうございました。

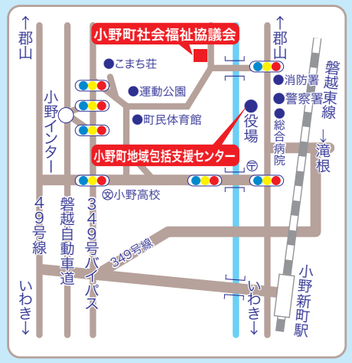
社会福祉法人小野町社会福祉協議会
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町
字美売57番地１
TEL 0247-72-6866　FAX 0247-71-0471
MAIL ono-shakyo@sunny.ocn.ne.jp

○小野町指定相談支援事業所
TEL 0247-61-6101　FAX 0247-71-0471

○小野町居宅介護支援センター
TEL 0247-72-6377　FAX 0247-71-0471

○小野町デイサービスセンター
TEL 0247-72-6777　FAX 0247-72-0790

○小野町地域包括支援センター
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字品ノ木111
TEL 0247-72-2128　FAX 0247-61-6102



小野町社会福祉協議会では個人情報保護法に関して適用されている法令、国が定める方針その他の規範を遵守し、保有する個人情報の保護に努めます。

平成30年度　事業計画　当初予算

基　本　方　針

地域社会は人々が暮らす場であり、子育てをはじめ様々な活動の基本となる場であります。しかしながら急速な少子高齢化や人口の減少により、家庭や地域が果たしてきた支え合いの役割は弱まり、様々な地域課題が生じています。更に、介護や育児等の複数課題を抱える個人や世帯の増加、生活困窮者の地域からの孤立化など課題は多様化・複雑化の傾向を示しております。

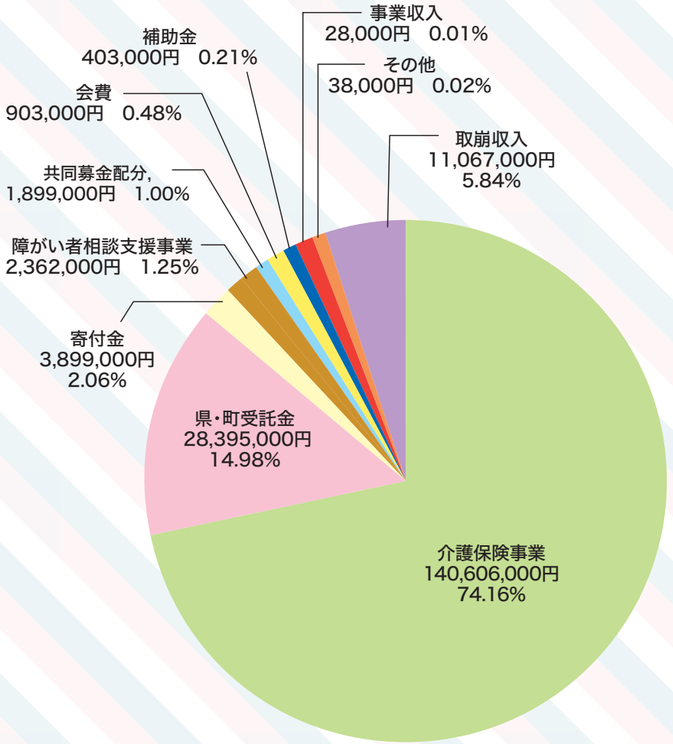
当町におきましても、地域社会における支え合いの機能は低下傾向にあり、暮らしにおける人と人との繋がりと支え合いの力を再構築し、地域で課題を解決する仕組みづくりは重要な取り組みであります。また、生活基盤としての地域社会が元気になることは、地域生活の向上と活性化につながるものであり、地域福祉の推進はまちづくりにおいても欠かせない施策であります。

このような中、社会構造や人びとの暮らしの変化を踏まえ、地域住民の交流促進と地域課題の解決の基盤となる住民相互の支え合い機能の仕組みづくりに努めておりますが、これまでの取り組みに加え、地域住民及び公的支援と協働し、一人ひとり誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる暮らしを地域とともに創っていく地域共生社会の実現を目指してまいります。

また、新たな課題への対応には、高齢者のみに限らず、貧困や障がい者などの生活上の困難を抱える方々への支援体制も視野に入れた対応も必要となりますので、包括的支援体制機能の整備につきましても力を注いでまいります。

理　事　会

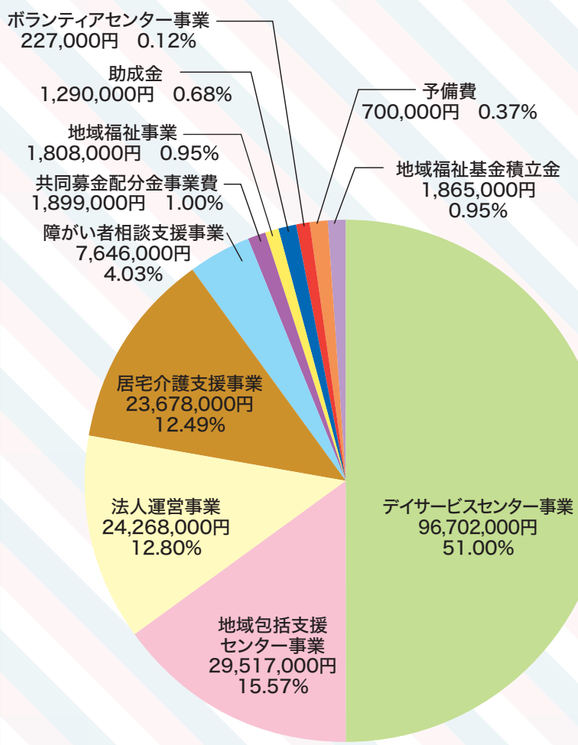
《収入》



介護保険事業	デイサービス利用料 居宅介護支援事業の介護報酬 地域包括支援センター介護報酬
県・町受託金	地域包括支援センター事業受託金 相談支援事業受託金
寄付金	皆様方からのご寄付
障がい者相談支援事業	サービス利用支援費
共同募金配分事業	県共同募金会配分金
会費	一般会費（1世帯300円）
補助金	あんしんサポート活動費助成金
事業収入	あんしんサポート活動費
その他	預金利息等
取崩事業収入	積立金取崩収入

《支出》

デイサービスセンター事業	デイサービスセンター運営費用
地域包括支援センター事業	地域包括支援センター運営費用
法人運営事業	社会福祉協議会運営費用
居宅介護支援事業	居宅介護支援センター運営費用
障がい者相談支援事業	障がい者相談支援事業所運営費用
共同募金配分金事業	福祉団体・小中学校ボランティア活動助成金等
助成金	福祉関連団体への助成金
地域福祉事業	寝具丸洗い乾燥消毒サービス事業 出張理髪サービス事業　等
ボランティアセンター事業	ボランティアセンター運営費用
予備費	その他事業にかかる費用
地域福祉基金積立金	次期の地域福祉資金への積立



日赤奉仕団すみれ会30周年記念式典

平成30年5月28日、小野町多目的研修集会施設において、日本赤十字奉仕団すみれ会の30周年記念式典が行われました。

小野町すみれ会は、昭和58年3月に結成され、赤十字の基本精神に基づき、地域の奉仕活動に取り組まれてきました。東日本大震災発生後は、救援物資の受付や炊き出し等をはじめ、被災地日赤奉仕団との交流、仮設住宅の訪問活動をされてきました。

地域課題の解決には、ボランティアをはじめとした住民主体の自発的な支え合い活動が重要になるため、これからも地域への奉仕活動にご協力お願いいたします。

▲有功章を受章された方々

田村方部赤十字奉仕団連絡協議会総会・研修会

平成30年4月24日、さくら湖自然観察ステーションにて田村方部赤十字奉仕団連絡協議会総会及び研修会が行われ、小野町からは4名の赤十字奉仕団員の方が参加されました。

日本赤十字社福島県支部　参事兼事業推進課係長　石田政幸氏を招き、『防災について「過去の災害から学ぶ…」』内容でした。

阪神・淡路大震災が発生した都市部、兵庫県西宮市を事例に、実際に体験した方の発生直後の経験を振り返りながら、グループ内で意見交換をすることで、他の方がどんなことを思ったのか共有できる、読み物による災害時の行動調査を行いました。

▲グループワークの様子

小野町民生委員児童委員視察研修

平成30年5月28日からの2日間、山梨県笛吹市において、小野町民生委員児童委員28名と、笛吹市民生委員児童委員との、視察研修交流会が行われました。

笛吹市民生委員児童委員の特徴ある活動では、市内の小中学校との連携を行い、6月に小学校にて定例会を実施、小学生を対象に民生委員活動の見学及び高齢者世帯への動向訪問等の体験をしているとの報告がありました。

▲小野町民生委員児童員協議会

地域包括支援センターから認知症サポーター養成講座

5月24日、29日に、キャラバン・メイトである小野町社会福祉協議会の職員が講師になり、認知症サポーター養成講座が開催されました。

24日には、小野町多目的研修集会施設にて、小野町民の方を対象に昼の部と夜の部の計2回が開催され、認知症の症状や認知症の方への接し方、サポーターとしての役割について、資料と画像を用いて講義が行われました。受講後のアンケートでは、「大変勉強になった」「また機会があれば参加したい」等の声が聞かれました。

29日には、福島県立小野高等学校にて、生徒の方を対象に開催されました。講座終了後には、認知症サポーターの証として、「オレンジリング」が贈呈されました。

認知症サポーター養成講座を受講されたい方は、小野町地域包括支援センターまでお問い合わせください。TEL0247-72-2128

▲小野高等学校のみなさん

◀講座の様子

おのまちあったかサロン紹介

さくら

毎週木曜日8時30分～12時まで、吉野辺地域において、グランドゴルフやお茶会などの活動を行っています。

湯沢サロン

毎週金曜日10時～12時まで、湯沢地域内の施設において、運動やお茶会などの活動を行っています。

百歳賀寿

渡邊 キンさん、遠藤 キクエさんが100歳の誕生日を迎えられ、親族や関係者同席のもと贈呈式が行われました。町からは大和田町長より賀寿と敬祝金が、福島県からは県知事賀寿と木杯が贈られ当協議会からは花束を贈呈いたしました。

これからもお元気に過ごされますよう心よりお祈りいたします。

渡邊　キンさん（本町）
平成 30 年 2 月 8 日

遠藤　キクエさん（小野赤沼）
平成30年4月25日

小野町ボランティアセンター通信

昨年の活動様子

サマーショート ボランティアスクール

高校生を対象に、夏休みの期間を利用して、小野町の福祉施設や保育園で、ボランティア体験を行うサマーショートボランティアスクールを開講します。

活動紹介

小野まち子 様

琴城流大正琴 小町さくら会 様

飯豊カラオケ愛好会 様

ボランティア活動を始めたい方、すでに活動をしている方のボランティア登録の受付を随時行なっています。

困ったことがあれば是非ボランティアセンターにご相談ください!皆さんのペースに合わせて活動ができるよう調整をいたします。

ボランティア活動保険

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の急激かつ偶然な事故によりケガをされた場合や、偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物をこわしたことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。

◆ボランティア自身の食中毒（O−157など）や特定感染症も補償します。

◆熱中症（日射病や熱射病）も基本タイプで補償の対象となります。

◆天災タイプでは、基本タイプにおける補償に加え、天災（地震、噴火または津波）によるケガも補償します。（賠償責任の補償は基本タイプと同じです。）

また、活動日を限定する「ボランティア行事用保険」などもあります。

詳細は当センターまでお問い合わせください。

デイサービスセンターだより

行事

お花見さんぽ

天気が良い午後に歩行訓練も兼ねて施設周辺の散歩に出かけました。

ひな祭り

3月3日のひなまつりでは、利用者の皆さんにホットプレーを使って桜もちを作っていただきました。

「手作りの桜もちはサイコ〜!」と大好評でした。

柏餅づくり

5月4日手作りおやつとして柏餅作りを行いました。焼く係、あんをいれる係、柏の葉を巻く係に分かれおいしい柏餅が出来上がりました。

利用者作品展

矢吹 今朝雄様　作

郡司 邦子様　作

常恒 好子様　作